

平成19年度 第2回理事会議事録

日 時：平成19年8月3日（金）午後6：35－9：00

場 所：技師会事務所（岐阜市藪田南3-5-10 コスタ岐阜県庁前ビル6階603号室）

出席者：北村、永井、山本（初）、田中（滋）、近藤、玉置、多和田、一柳、平沢、金山、石郷、藤木、鈴木、青木、小森、長坂、安藤、西村、西山、飯田、川瀬、大沢、田中（耕）、中村、三輪（以上25名）

委任状：浅野、寺田、山本（将）、上垣内（以上4名）

欠席者：安部（1名）

議 長：山本副会長

議 題：

1. 確認事項

1) 第1回常任理事会議事録の承認

承認した。

2) 第2回常任理事会議事録の承認

承認した。

3) 第1回理事会議事録の承認

各理事が熟読して確認し、間違いが無いことを確認後に承認することとした。

4) 会長行動報告

平成19年6月30日から8月3日まで

7. 14 第2回常務理事会（東京）JAMTIS 運用説明会（東京、常務理事5名出席）

7. 21 平成19年度生物化学分析部門研修会（日臨技主催）県民ふれあい会館

7. 22 平成19年度生物化学分析部門研修会（日臨技主催）県民ふれあい会館

7. 28 平成19年度第1回尿沈渣研究会指定講習会 出席、挨拶

7. 29 第2回精度管理委員会出席

8. 3 第2回理事会出席

5) 事務局扱い事項

平成19年6月30日から8月3日まで

7. 2 平成19年度生物化学分析部門研修会（日臨技主催）案内発送
（テーマ）標準化とデータ共有化（会期）平成19年7月21日から22日
（会 場）岐阜県県民ふれあい会館

7. 2 求人募集案内発送

独立行政法人国立病院機構長良医療センター

臨床検査技師の募集（生理機能検査担当：心電図、脈波図）

7. 13 第46回中部医学検査学会（平成19年9月29日～30日、大垣市）
活動の協力要請 書類の発送

7. 13 全国臨床検査データ共有化事業の参加案内の発送
＜岐臨技・臨床検査データ共有化委員会＞実施予定は10月下旬

7. 13 病理細胞検査研究会 案内の発送
（日時）平成19年8月18日（土）15:00-17:00（場所）中濃厚生病院
（内容）第329回細胞診症例検討会（呼吸器）第17回病理組織勉強会

7. 18 第2回理事会開催（平成19年8月3日）案内の発送

7. 22 平成19・20年度岐臨技役員理事挨拶状を各都道府県事務所へ発送

7. 23 一般検査研修会（日時）平成19年8月25日（土）15:00-17:00 案内の発送
（場所）土岐市立総合病院 会議室（内容）顕微鏡をもっとよく知ろう

7. 23 第3回糖尿病の井戸端会議の案内の発送

日時：平成19年8月25日（土）13:50-17:20

場所：岐阜長良川畔 ホテルせいらん

内容：外来での糖尿病指導のコツ

主催：岐阜大学病院・糖尿病代謝内科

後援：岐阜県糖尿病対策推進協議会

7. 31 第46回中部医学検査学会準備会議開催（8.24 大垣市）通知文の発送

6) 会計扱い事項

会費未納者リストをチェックしている。

賛助会員の入金状況をチェックしている。

2. 第46回中部医学検査学会進捗状況について

・安藤理事

抄録集は9月上旬発送予定。

協賛メーカーはランチョン8社、企画セミナー1社、機器試薬展示16社、広告37社になった。

学会協力会員は141名（28日44名、29日112名、30日110名）

・石郷理事

8・24の事前会議について説明

第2会議室で55名の部屋を用意。

ランチョンセミナーに出す弁当を用意している。

会場を紹介するが、カギがかかっているの中には入れない。

収支は150万赤字になる見込み（経費を切り詰めても）収入631万円、支出840万円
参加費4000円は据え置きになっている。参加300名を予定。

協賛が少ない。北村会長から各県会長に参加を促してもらう。

中臨技の助成金（会員1人250円中部の予算）も少ない。

運営マニュアル作成する予定（会場責任者に渡す）

3. 精度管理委員会活動状況について

1) 精度管理調査について

・田中理事

7月29日に第2回精度管理委員会を開催した。

今年度は58施設が参加（昨年より5施設減少）。

感染症、凝固検査を新規項目として増やした。

・多和田理事

9. 9資料発送（日医と同時日だが変更しない事にした）

※来年度から日医は年3回にする構想がある。

個人情報について勉強する。日臨技ホームページの個人情報の資料があり、冊子もある。

プール血清使用で患者さまから同意書を取る（岐阜大学病院）が、目的外使用を行うと個人情報保護法に触れる。

学生実習使用で訴えられた（愛知県）

メーカーのプール血清は外国製

2) 研修会報告

・田中理事

日臨技主催で「標準化とデータ共有化」の研修会が7月21日から22日昼まで県民ふれあい会館で行われた。

101名の参加があった。

決算については講師費用等で心配であったが、赤字にはならなかった。

3) 共有化について

・田中理事

今年度は施行年であるが、30施設の参加希望があった。

各施設の技師長から詳細を説明してほしい要望があった。

次年度から本格運用になる。

10月21日試料配布予定で、説明会を早急に開催するように。

9月29、30日開催の中部学会で日臨技メンバーも講師でテーマになっている。

各会員施設に共有化がテーマであり参加を呼びかける。共有化の説明会の時間も作ってはどうか考えてみる。

4. 学術部活動状況について

・近藤理事

班長会議8月10日

岐臨技のホームページに記載した。

年間予定（学術カレンダー）を作成した。ダウンロードを行って、印刷もできる。

11月18日 セラトピア土岐で秋期研修会を開催する。

2008年3月2日 県学会（総会）岐阜大学で予定している。

5. 独立事務所の運用について

・北村会長

理事会のテーブル位置は今回の理事会の配置で行っていく。

コピー機を整備した（5年リースで月22500円必要）白黒で運用する（カラーも可）

事務机、書庫（1セット入れたが、もう1セット予定）を入れた。

事務員の勤務時間は当面10時から15時まで、時給800円。

・事務員からの要望

事務員への指示系統を明確化する。会長からの指示に一元化することにした。

メールを主体にして連絡を行う。

発送日を定期的にしたい。8月10日の班長会議で決める（案：月末で2ヶ月前までに発送）

・各理事の意見

会報を研究会の案内にしたらどうか（検討する）。

岐臨技の行事情報の伝達を地区理事が行ったらどうか。

・北村会長

理事会、精度管理委員会の案内はメールで行いたい。

施設会員はメールと郵送に分ける。

メールについては施設連絡者が責任を持って施設会員に伝えることが必要。

インターネットはまだ未接続（ノートパソコンでは可能）

書棚のカギの管理は西村理事と事務員が管理する。

重要書類、現金の管理用として貸金庫を購入する。

貸金庫は山本副会長が調べてみる事にした。

6. JAMTIS 運用について

・北村会長

JAMTIS の運用権限取得者は誓約書にサインをしてもらい、日臨技へ提出する。

7. その他

・鈴木理事

広報部担当者が集まり、運用会議を行った。

機関誌を年5回予定で発行することにした。

A4裏表で3ページ。

各施設に1部の発送なので、田中理事から「施設長から会員数分のコピーをして、各会員に配布して下さいとのコメントを記載する」要望が出された。

研究会・研修会参加の感想文を依頼しますので宜しく。

岐臨技マークを募集中です。景品は5000円相当の物を用意している。

最近配布した名簿は内容が古いので、最新の名簿を作成中である。

・石郷理事

7月18日4名で会議を行った。

組織調査部で名簿作成する。

名簿はB5版からA4版にする。

賛助会員に発送漏れあるので、お詫び文をつくる。

女性部、精度保証部をつくるが、定款の変更が必要になる。

定款と照らし合わせて作成した運営組織図に差し替える。

・中部地区生理研修会案内（三重県）を中部学会で配布したい連絡あり、理事会で承認した。

以上

議長 山本 初津恵 

議事録署名人 西村 孝 

議事録署名人 永井 正信 